

専攻主科目名

公衆衛生医学

◆問合わせ連絡先 担当：衛生学公衆衛生学講座 大久保孝義

E-mail ti-hph-support-ml@teikyo-u.ac.jp

TEL 03-3964-1211（内線・モバイル：46210）

HP（研究室・診療科） <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/~hph>

衛生学公衆衛生学講座の特色

指導体制

- ・ 大久保孝義主任教授以下、スタッフ一丸での指導
- ・ 各学生のバックグラウンドや卒後に目指す進路に応じた疫学・臨床研究の指導

幅広い研究分野

- ・ 様々なプロジェクト(大迫研究、NIPPON DATA、HOMED-BP研究、等)に参加した研究活動
- ・ 上記のプロジェクトを通じた**国際共同研究**のための短期・長期海外留学が可能

主な国際共同研究

- ・ IDACO/IDHOCO (ベルギー・ルーベン大学)
自由行動下血圧/家庭血圧測定コホートの国際メタ分析
Lancet. 2007;370:1219-1229.
- ・ CKD-PC (米国・ジョンス・ホプキンス大学)
腎疾患を指標としたコホート研究のメタ分析
Lancet. 2010;375:2073-81.
- ・ ICBP-GWAS (英国・ロンドン大学)
高血圧ゲノムワイド関連解析国際コンソーシアム
Nature. 2011;478:103-9.
- ・ その他、テキサス大学・トゥルク大学、等

臨床との両立

- ・ 内科(高血圧・循環器・糖尿病・腎臓内科等)、精神科、麻酔科、家庭医療、地域医療など様々なバックグラウンドを持つ医師が研究を実施

他部門との連携

大学院公衆衛生学研究科(SPH)との連携

- ・ 日本で初めての独立した公衆衛生学の専門職大学院。
- ・ 疫学、生物統計学、保健行政学・医療管理学、行動科学・健康教育学、環境衛生学・産業保健学など、様々な領域の専門家が集まる
- ・ 修士コースの講義との単位交換・聴講などが可能
- ・ 帝京・ハーバードプログラムの一環として、ハーバード大学、ケンブリッジ大学等の講師による特別講義や、国際シンポジウムを定期的開催
- ・ ジャーナルクラブ・学会発表セミナー等を通じた研究指導

帝京アカデミックリサーチセンター(TARC)との連携

- ・ セミナー等を定期開催

大迫 (おおはさま) 研究

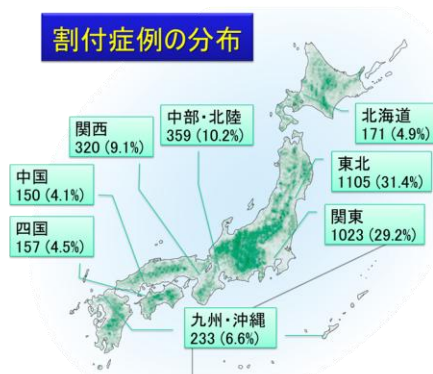
- 世界の家庭血圧基準を作ったコホート
- 高血圧・循環器疾患を中心に、生活習慣・遺伝要因から心理社会的因子まで幅広い要因との関連分析を継続中
- 150を超える原著論文、各国の臨床高血圧ガイドラインの根拠



Hypertension Objective Treatment Based on Measurement by Electrical Devices of Blood Pressure — HOMED-BP Study

- 家庭血圧に基づいた降圧治療管理の有用性を実証したランダム化比較試験
 - カルシウム拮抗薬、ACE阻害薬、ARBの比較
 - 降圧目標 2群の比較
- 対象3500名強、平均6年以上の予後追跡と、豊富な臨床情報

割付症例の分布



NIPPON DATA

- ✓ 日本国民を代表する集団20000人の追跡調査
 - ← 無作為抽出された全国300地区の集団
- ✓ 厚労省研究班として実施
- 動脈硬化学会ガイドライン等の臨床ガイドラインの根拠
- 厚労省健康日本21の根拠



本当に血管が若返る！コレステロール調節術

2011年4月10日放送



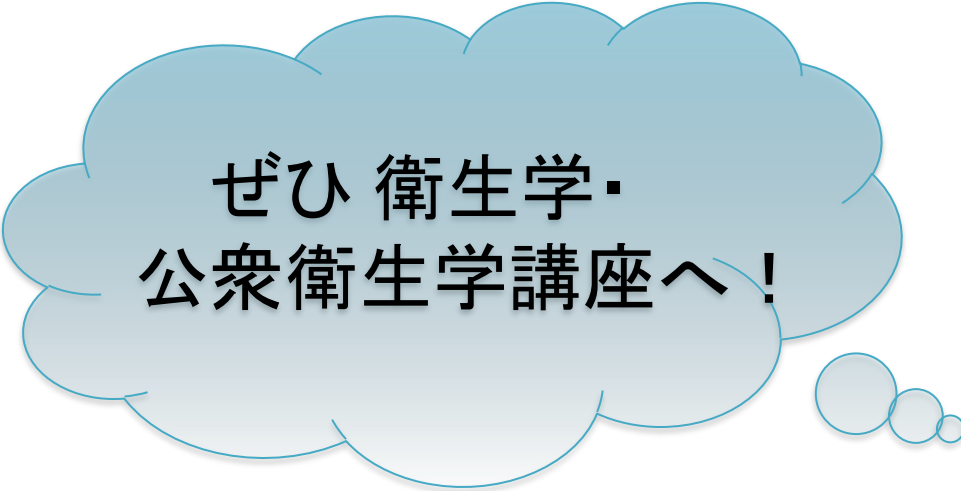
帝京大学研修医・大学院生を対象に ジャーナルクラブ・学会発表セミナーを定期開催

- Journal clubとは
海外の一流雑誌の最新研究を読み解く
- 学会発表セミナー
- 初期研修中に学会発表を経験させる。
- 後期研修医の教育環境を充実。
- 学会発表資料の作成指導
- 研究デザイン相談
- 論文指導



メンバー

- 主任教授 大久保 孝義
- 教授 浅山 敬
- 教授 菊谷 昌浩
- 講 師 辰巳 友佳子
- 講 師 坪田 恵
- 助 教 清水 華
- 助手 伊藤 千暁
- 大学院公衆衛生学研究科 教員
- 客員・非常勤教員 (野村 恭子、他多数)



ぜひ 衛生学・
公衆衛生学講座へ！